



事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
 会長：市川修次 副会長：唐澤 稔 幹事：宮下 健 公共イメージ向上委員長：加藤 篤

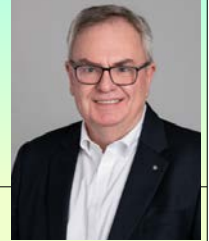


世界に希望を生み出そう

2023-2024 国際ロータリーのテーマ

世界に希望を生み出そう

2023-2024 RI会長
 ゴードン R.
 マッキナリー
 <スコットランド、
 ウェストロージアン>



第1702回例会 令和6年6月11日(火)

■ 点 鐘

12:30

■ ソング

翔け 中央ロータリー 太田明良ソングリーダー



■ 会長挨拶

市川修次会長



いつもの時期ですと梅雨に入ってもおかしくありませんが、今年は遅れているようです。6月には株主総会を行う会社が多い月ですが今年は自動車業界は大変かと思えます。株主総会では決算の発表がありますが、決算書は社長の通知表と言われ、又、社長の人柄が表れると言われています。拡大路線を走るのか多角化か地に足を付けた経営をするのか、いろいろな経営があるかと思えます。日本は100年以上の長寿企業数が世界一あると言われ、全世界ではその長寿企業は約7万社～8万社あると言われているようですが、日本はその内の5万2千社余りとなっているそうです。

大阪にある「金剛組」という寺社建築を手掛ける会社は、今から1400年以上前の578年に創業と言われ「世界最古の企業」と言われています。聖徳太子が生まれたのが574年ですから聖徳太子が4才の時に創業したという事になります。又、二番目は山梨県にある「西山温泉慶雲館」という温泉旅館で705年に創業という事で、大化の改新の中心人物であった藤原鎌足の息子真人という人により開かれた旅館で「世界最古の宿」としてギネスにも認定されているそうです。場所は大鹿村の南アルプスを挟んだ反対側になります。長野県では室町時代の1428年に創業された佐久市にある「佐久ホテル」が最も古いようで、この時代は1470年頃に応仁の乱が起きますから、戦国時代が始まる前に創業された約600年の歴史という事になります。

業種別では、意外に思いますが貸事務所業が最も多く1401社、これには理由があり、創業時は別の業態だったが利益が出る事によって資産を土地や建物に投資をしていく結果という事で、お金を寝かせなかった結果という事になります。森ビルなんかも元々は米穀店であったものが、戦前に土地を買い占めて戦後の土地の値上がりで今のような企業となったと言われています。続いて936社の清酒製造や旅館業や清酒の小売りというような日本古来の職種が多いようです。規模ではその半数は売上一億円未満で身の丈に合った経営を安定的に続けてきた中小企業が大半で、最初に話をした金剛組でも現在は30億程度という事です。

地道な経営が最も永続出来るという事になります。私どもの会社はやっと50年を超えた所でまだまだ半人前ですが100年企業を目指そうと話をしている所です。

■ 慶 祝

6月誕生祝い

・倉田秀伸会員 ・鈴木一比古会員



■ 皆出席祝

・池上幸平会員 ・池田幸平会員 ・市川修次会員 ・井上修会員 ・小川秋實会員 ・加藤篤会員
・唐澤千明会員 ・唐澤知子会員 ・唐澤稔会員 ・北原幹子会員 ・熊谷健会員 ・澁谷恵二会員
・清水吉治会員 ・杉本徳治会員 ・鈴木一比古会員 ・田中洋会員 ・橋爪麻人会員 ・橋場正尚会員
・馬場秀則会員 ・平澤理会員 ・松田靖宏会員 ・宮下健会員 ・矢島宏会員



■ ニコニコボックス

◆市川修次

先日の合同例会には、大勢の皆様のお出席ありがとうございました。暑くなって来ました。お互いに熱中症には気をつけたいと思います。

◆宮下健

長野日報9日付けの一面トップ記事に「にぎわい創出 高校生熱意」との見出しで、私がリーダーを務めるイベントの高校生実行委員会が動き出しました。今月末で幹事の任期も終わりとなりますので、新たなチャレンジで頑張っ参ります。皆様、応援よろしくお願ひします。

◆松田靖宏

6月誕生日の皆様おめでとうござひます。これからの季節ますます蒸し暑い日が続きますので、お身体を大切にござ活躍ください。

◆井上修

松本でのインターアクト地区大会。インターアクト生の送迎ですが伊那バスさんを使わせていただきました。自分の運転ですと少々緊張し疲れますので、バスでもとてもありがたかった。というのが顧問教師・ロータリアンの感想です。御礼です。

◆池上幸平

今年度最後の会員増強委員会の、新入会員説明会を12日に行ひます。相手の人に分かりやすく説明ができるようにと、市川会長から厳しく言われました。武井さんのところへ行っ資料をもらっ良く読み込んでおく様にと言われました。今までの説明会は判りずらかったのかな・・・

■ 幹事報告

宮下健幹事

幹事報告は別紙をござ覧ください。



■ 理事会報告

宮下健幹事

1. 会員退会届について
2. 2024-2025年度（2025-2026年度派遣）長期青少年交換派遣学生の募集について
3. 次年度RLI（ロータリーリーダーシップ研究会）受講者の推薦について
4. 6月の行事予定並びにメイクアップ扱いについて（*印メイクアップ扱い）
5. その他

■ 委員会報告

・5月30日（木）次々期ガバナー補佐候補者推薦委員会の報告 市川修次会長

5月30日に行われました次々期ガバナー補佐候補者推薦委員会において、伊那RCの伊那金属工業(株)の平澤泰斗さんが推薦され、審議された結果満場一致で決定されましたので報告致します。

・6月3日（月）信州農林科学振興会との連絡会の報告 市川修次会長

今月3日に信州農林科学振興会と、支援留学生についての在り方につきまして話し合いを行いました。振興会側の出席者は南理事長以下3名、私共からは熊谷会長エレクト杉本次年度国際奉仕委員長そして私の3名で出席しました。

これは私共から申し入れを行った事として、今まで30年間、51名への支援を行ってきた訳ですが、送り出す側と支援をする我々との話し合いをする場がないという事で必要ではないかという事がひとつ、又、30年間外部環境も経済環境も変わってきている、今の円安というような状況もありますので支援の内容も変わってもよい時期ではないかという事で話し合いを行ったという事です。話し合いの結果、こういった場を年に一回は定期的に持つ、支援留学生の志望理由等の情報を先にこちらにも頂く、又、支援した留学生のその後も知りたいとの申し出を行い、来年農学部が80周年を迎えるのでそういった事も設けるという事になりました。

留学生支援の目的のひとつに、支援した留学生が出身国と日本との何かしらの国際貢献を行ってもらいたいというような期待がこちらにはあったかと思いますが、30年経って世界の中で日本の立場等、環境が変わってきたように思います。そんな事もあり、外国人留学生支援だけに限るのではなく、いろいろな支援の方法があるかと思しますので、内規の内容の変更も検討する時期ではないかという様に思います。

・6月4日（火）第1回戦略計画委員会の報告 熊谷健会長エレクト



6月4日火曜日、午後2時30分から、事務局にて第1回「戦略計画委員会」を開催しましたので、報告致します。

戦略計画委員会は、地区の重点行動計画「3年間の目標と計画3-year-Targets」を立案し評価し見直しをしましょう。」に基づき、伊那中央ロータリークラブ3年間の目標と計画を立案し、クラブセントラルへの入力と、クラブの中長期計画を検討するために、新たに設置された委員会です。

取り敢えず、本年度の会長幹事と、次年度、次々年度の会長幹事の合計6名で構成し、次々々年度の会長幹事が決定した時点で委員会に加わり、クラブの中長期計画の策定とそれに基づくクラブ計画を検討していきたいと思っています。

今まで、事業の継続性等について4年に亘る執行者が協議をするということではなかったので、このような委員会を設置し協議することは大変意義があると考えます。

次年度は、今回の委員会の他に後2回程度開催し、検討していくことを決定しました。

・6月8日（土）次年度のための活性化セミナーの報告 小椋文成次期幹事



6月8日（土）にWebにて開催された地区会員増強委員会による「次年度のための活性化セミナー」に熊谷会長エレクト、橋爪会員増強委員長と私小椋で参加をしました。

主な内容としては、RI会長メッセージをもとに2600地区全体と各クラブにて5%の会員増強を達成しないといけないということで、それに伴い会員を増やすために今何をしなければいけないのかという事について、2023-24RIロータリーコーディネーター補佐で2580地区パストガバナーの東京麹町ロータリークラブ若林英博様に講演をいただきました。内容としてはクラブと会員の魅力を磨くことによって入りたいと思ってもらえるようにするためにアクションプランや3か年計画を立てて戦略的にクラブを運営することの必要性や、オープン例会を開催して広く会員を募集することの必要性、衛星クラブや会員制度を見直すなどして、会員の間口を広げることで会員の維持を図る必要性などについて説明がありました。正直、そこまでして会員の維持をすることが本当に正解なのかと疑問を感じたり、会員増強の本来の目的が会の運営やその資金のためとなっているように感じた部分もあり、手法としては参考になりましたが、なかなか納得がしづらい内容だったように思います。また、後段では蓼科、長野北東、木曾、松本空港、箕輪、飯田クラブの方がパネラーとなりパネルディスカッションが

行われました。こちらと比較的運営がうまくいっているクラブの話が中心となり、問題を抱えているクラブの参考になったのか疑問がありました。

どちらにしても、地区を中心に 5% 増強の達成をしていくこととなりますので、熊谷会長エレクト、橋爪会員増強委員長とも協力をしながら皆様にも協力いただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

・6月9日(日) 第31回インターアクト地区大会の報告 宮原英幸青少年奉仕副委員長



令和6年6月9日、松本大学において開催の標記大会に出席しました。出席者は伊那西高等学校インターアクトクラブ員9名、担当教員2名、伊那中央ロータリークラブより井上修委員長、宮下健幹事、私の3名です。

大会には第2600地区全12クラブの内、学内行事で欠席した1校を除く11校が参加、松商学園高等学校をホストクラブとして開催されました。

開催行事に続いて、各校の学校紹介があり、各クラブの活動報告がされました。ボランティアや独自研修などが紹介され、参考になる活動もいくつも紹介されました。引き続き東京大学名誉教授の板垣雄三先生による「人類の宗教と文化を見わたす」と題した基調講演がありました。世界は多様な宗教があるが、こころ・いのち・自然・宇宙への関心が高まっている中、生命・靈魂とアニミズムの自然観、アジア的ヒューマニズムなど宗教の原点見直しがされてよいのではないかと、宗教間対話で人類の世界・宗教観を一新し、命・心・宇宙共生の普遍的倫理の確立が望まれる ---- という少々難解な講演がありました。

学内食堂でのボリュームな昼食後、分科会に分かれて各々講師による体験教室などがあり、クラブ生徒・会員共に出席し、貴重な体験もしました(ちなみに私はブラインドサッカー体験に出してみました。その他アラブ料理、インド舞踊、パレスチナ刺繍、落語など)。工夫された分科会メニューであったと思います。

閉会式では、桑澤青少年奉仕委員会カウンセラーからの当大会への評価助言があり、又ロータリーの理念としての「奉仕と交流」について解説がありました。

日程は見事なまでに時間通り進行され、無事伊那市に戻りました。

・「ロータリーの友」6月号紹介 澁谷恵二会員



[横組み]

P7 特集 ロータリー親睦活動

広げよう！ロータリー親睦活動

P8 ヘビーメタル愛好家の親睦活動グループ

ロータリアンメタルヘッドフェロシップの紹介

P9 会長フェリックスハインツ氏の会の立ち上げは5人のロータリアンとの Facebook のグループページ立ち上げがスタート、メタルとロータリーの融合など

趣味や情熱を傾ける対象はいろいろあるけど、自分の好きなことから生まれた関わりの中で、新しいことに取り組んでいく。そうになったら最高だと思わない？と投げかけています。

P10～11 日本人会員の対談、四つのテストが盛り込まれた RMF メンバー所属のメタルバンド、サンズオブエターナリーの楽曲「in silence」QR コードの紹介

P12 ロータリー親睦活動とは？ 定義 参加するには？ ロータリー親睦活動グループ認定基準 参加されている人はいますか？

P13 ロータリー親睦活動グループ紹介 ゴルフ、若いロータリアンを見に行ったら英語でよくわからない。QR コード

P14～16 もっと知りたい日本とパキスタン カラチでのチームポリオジャパンの活動 ワクチンの供与のほか、安全な飲み水の供給にも取り組んでいる。

ワクチン供与には国内外の移動の問題や誤解があり、認識を正すことも必要となっているようです。

ロータリアンにできる事

P18～19 パキスタンのポリオ最前線 現地に行かれた方3人の意見発表

P28～33 各クラブの活動 P29 は子供に対する活動の紹介

[縦組み]

P4～8 太刀川弘和 ポストコロナのメンタルヘルスと自殺予防

新型コロナウイルスの事案を災害として位置付けし、人々に与えたストレスから自殺にフォーカスしメンタルヘルスの重要性、自殺対策をお話されています。

ゲートキーパーの重要性

最後にポストコロナの世界でのメンタルヘルスについて語っています。

P 9～12 この人訪ねて 河村喜平さん陶芸家

人との関わり合いや、仕事に対する向き合い方から、作品に対するこだわりの話
病気を患ってからの前向きな心境などを話されています。

■ 出席報告

会員数48名 出席免除会員5名 長欠会員1名 本日出席者30名 事前メイク0名
出席率71.43% 前回出席率 修正なし

■ 点 鐘

13:30

次回例会

6月18日(火) 点鐘/12:30 場所/海老屋料理店

- ・平澤照雄会員卓話
- ・次年度各委員会計画
- ・例会終了後：現・次年度合同理事会